



CLUB OFFICE
 京都YMCA 三条本館
 京都市中京区三条通柳馬場角
 TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS
 "TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2016

4

Bulletin

2016.4.1発行

第30巻第10号通巻364号

主
題

- 国際会長** 信念のあるミッション Mission with Faith
アジア会長 愛をもって奉仕をしよう Through Love, Serve
西日本区理事 あなたならできる！ きっとできる “You can do it! Yes, you can!”
 —生きる しなやかに さわやかに— —Live flexibly and refreshingly—
京都部部長 いつも喜んでいなさい
メネット主任 メンと共に メネットはワイズの応援団

聖
句

あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっているのですから、神のさまざまな恵みの善い管理者として、その賜物を生かして互いに仕えなさい。

ペトロの手紙一 4 10



『メンと共に メネットはワイズの応援団』

西日本区メネット事業主任 遠藤 典子

クラブの皆様、いつもメネット事業を温かくお支えいただきまして有難うございます。今期も西日本の各クラブの皆様よりたくさんのご支援を賜りました。

事業方針として、メンの皆様にも少しでも多くのメネットを例会、各行事に参加するように呼びかけていただきたし、またメネットの皆様も他のメネットの参加を呼びかけていただきたしとさせていただきます。今後どうぞクラブの活動にメネットをお誘いください。

今期、国内プロジェクトとして「東日本大震災を振り返り、そして今後メンと共にできることを一緒に考えましょう！」とさせていただきます。

震災以後5年間、各クラブに於いて様々なご支援や活動がございましたし、また北東部の各クラブの皆様や仙台YMCA、盛岡YMCAの方々にも大変お世話になりました。各クラブの活動や北東部の各クラブ、各YMCAのお働きを知ることにより、今後メネットとしてどのように寄り添うことができるかメンの皆様と共に考える機会を設けて頂きたいといたしました。早速、各部会でメネットアワー、メネット交流会、メネットの集い、メネット研修会が開催され、皆様のお働きを知ることとなり大変大きな気づきを得ることが出来ました。

また、被災地の大船渡市のわかめの購入にも皆さまからご協力を得ることができました。大船渡の鎌田水産様も工場が再建でき、私どもの活動にご協力をいただきました。鎌田水産様の会長にお見送りをいただいた折、私の育てたワカメは美味しいよとお話されましたが本当に美味しいわかめでした。

楽しい思いで

第26回アジア地域大会前に行われる国際議会に伴う国際議員メネット・配偶者の京都市内観光 2015年7月25日(土) 26日(日)

夏真っ盛りの京都市内の案内を中西部、阪和部のメネット、メンの皆様のご協力を得て無事終えることが出来ました。西日本区理事事務局の猪瀬正雄様に英文にて観光コースガイドとタイムスケジュールを作成していただき、今一番人気の伏見稲荷、錦市場などを散策しました。観光コースガイドのタイトル

Short Guide to Kyoto Imperial Palace

Short Guide for Nijo Castle (Nijojo)



会長主題

喜び楽しみ
皆で笑おう

会長 蔦田 茂夫
 副会長 田中 邦昭
 三村 良行
 書記 森 伸二郎
 会計 小野 敏明
 林外会長 蔦田 智美

運営月間

Yサ・ASF

4月 例会案内

6日(水) 通常例会

我々がホストする京都部会の検討と準備を進める事を例会でやります。

17日(日) ファミリー例会

今年は、2回目となりますが、赤目温泉対泉閣へ、美味しい肉と海鮮の網焼きをいただき、温泉を楽しみにいきます。

例会出席

3月第一例会	12名
3月第二例会	14名
在籍者数	16名
メンバー	0名
出席率	93.8%

BFポイント

切手	pt
現金	円
累計	0円

ファンド

タンカン	20,136円
------	---------

累計	336,434円
----	----------

ニコニコ

3月第一例会	0円
3月第二例会	6,000円
累計	42,000円

3月第一例会

2016/3/2
小野 敏明



3月第一例会は2部構成で開催された。第一部は、ゲストに歯科医の守安攝子様を迎えて【侮ってはいけない口腔内のコンディションあなたは大丈夫？】と題しての卓話。第二部は【次期京都部部会に向けて】と題しての部会開催に向けての会議を開催。まずは、第一部の守安先生のお話。歯科治療というと、虫歯の治療や、歯列矯正など局所的に捕らえがち。しかし、口腔内の健康が全身の健康に大きく結びついている事が近年の医学により解明され【オーラルコンディショニングコントロール】の重要性が認識され始められているとの事。

全身の健康を維持するためには、まず口腔内が健康である事が大切。その為に必要なのが【掛かり付け医】の存在。歯科医院は【虫歯になったら訪れる場所】との認識は捨てて、口腔内の健康を維持するために定期的に訪れる場所であると再認識させられた。自身の話で恐縮ですが、約6年前に禁煙に成功した後に全ての虫歯を治療。その後は3ヶ月ごとの定期健診を受診。その間、口腔内が健康である為なのか、大きな病気はもちろん、風邪なども以前に比べると煩わなくなったのは事実。心身ともに健やかな日々は口腔内から。お話はもとより、貴重な資料などを交えての卓話を有難うございました。

第二部は榎木京都部会実行委員長の司会により【次期京都部部会に向けて】と題しての会議を開催。部会開催まで半年を切り、構成や予算などより具体的な意見交換の場となった。比較的にワイズ暦の浅いメンバーが中心となった今回の実行委員会。中堅やベテランでは考えられない様なアイデアも。

【道中のほうがいつも宿屋よりもよい】16世紀スペインの作家セルバンテスの言葉にあるように、真の充実は、目標の達成にあるのではなく、今まさに取り組んでいるこの瞬間にあるのだと信じ、メンバーともに取り組んで行けたらと思います。

最後に、会議の内容については、ネタバレになるのでここでの記述は控えさせていただきます。



京都部チャリティーボーリング

2016/2/28
西村 博

2月28日、恒例の京都部チャリティーボーリング大会が、しょうざんボウルにて201名の参加で開催されました。

我がプリンスクラブからは、廣井次期京都部部長、岡西次期京都部PR委員長、飯尾次期京都部書記、小野次期京都部会計小野コメント礎君、匡則君、今西ワイズ、今西メネット、今西コメントの懐君、伶君、田中次期会長の代わりに急遽澤田ワイズ、そして私西村と、総勢11名の参加となりました。

昨年は、プリンスクラブが幹事を務めた関係上、ゲームに参加出来なかった為、それまでの2年間連続優勝中だったのですが、残念ながら3年連続は成りませんでした。そのこともあり今年はチーム優勝を全員で実は狙っていたのですが、結果は総合第三位。毎年素晴らしい成績を残してくれる岡西ワイズがなぜか今年は不調。考えてみれば、岡西ワイズ、諸々病み上りでしたね！ 個人賞としては、廣井次期部長が三位、西村が七位、小野次期会計、今西メネット各々がとび賞を獲得とまずまずの結果となりました。

プリンスクラブのレーンは、途切れることなく歓声が上がらばなし。今西ワイズのコメントは1フレ2フレ3フレ……ストライク！スペアー？の連続です。片や小野ワイズのコメントはというと……ストライクかな？スペアーかな？本当に楽しいボーリング大会となりました。プリンスクラブとしては、家族ぐるみで楽しめたこの盛り上がり大切に、次期の京都部に繋いでいき、廣井次期京都部部長が掲げるスローガン“子どもたちの未来のために我々ができること”を実践し得る素晴らしい部会にするべき布石が打てたと思います。

参加者の皆様、お疲れ様でした。来年こそ若い力(?!)を結集してリベンジ優勝を目指しましょう！

2月第二例会 ウェルクラブ訪問

2016/3/22
中村 典子



3月22日(火)、ウェル、プリンス合同例会が京都平安ホテルに於いて開催されました。21名ものゲスト、ビジター、メネットの方々にご参加頂き、総勢38名の賑かな例会となりました。今回はYサアワーと云う事で京都YMCAより中村彰利様、大洞千春様(リズムリーダー)、杉田千佳様(ていむリーダー)の3名にお越し頂き、病院訪問プログラムについてお話をして頂きました。ウェルクラブは数あるプログラムの内、年2回行われるコンサートのサポートに参加している事もあり、改めて勉強になる

お話が沢山ありました。生まれて間もない赤ちゃんから高校生位までのさまざまな年齢、病気の子供達、保護者の方々皆さんが、楽しいと思ってお下さるプログラムを組むのは並大抵の事では無いと云う事、病院関係者の方々や他の患者さんのご意見、ご要望、お叱りを受け試行錯誤しながら毎回色々な企画が立ち上がってる様子を聞いていると、沢山の人達から笑顔貰う難しさを改めて考えさせられました。これからもサポートさせてもらいながら、もっと色々な方々にこういった活動が行われている事を知ってもらえるように頑張っていきたいと思っております。又、この日は入会式を行う事が出来ました。新メンバーは私の従弟で堤紀也君。区や部からも沢山の方々が立ち合ってお下さり、本人、私共々忘れられない入会式になりました。堤ワイズが緊張でカチンコチンになっているのは勿論の事、私もスポンサーと云うより保護者のような気持ちで固まっておりました。私は入会以来、部会や例会等、色々な場面で緊張すると森節子メネットを必死で探す云う癖がついております。今回も居て下さり何とかスポンサーの挨拶が出来ました。森ママ、有難うございました。堤ワイズもこれから沢山の方々に助けてもらいながら楽しいワイズライフが送れるように、無理せず、肩の力を抜いて頑張ってお下さい。皆さん、どうか宜しくお願い致します。



第2回マイマイ・フォーラム

2016/3/20
グローバルクラブ 伊藤 弘一



3月20日(日)京都YMCAマナホールにて、第2回マイマイフォーラムが開催されました。テーマは「聴覚障がい学生の就職」。この問題について考える機会となりました。

最初は、DVDの鑑賞。「社会人への支援取り組みについて」45分と、少々長かったです。聴覚障害を持った人達の就職の厳しさをつくづく感じました。

その後、深田麗美さんの講演。彼女自身が聴覚障がいを持ちながら、現在は同志社大学の職員として働いておられます。その一方でボランティアとして、映画に字幕や副音声をつけるバリアフリー上映の普及等を行う「リップル」と言うNGOの代表をされておられます。色々な苦勞話を聞かせて頂きましたが、やはり多くの人々のサポート、特にお母さんのサポートが大きかったと話されました。納得でした。

その後休憩をはさんで、東稜クラブの大槻裕樹さんのお話で、実際に聴覚障がいの方を自分の会社に雇用されておられ、その時に感じた事、特に彼らに対しての気遣いが大事な事であると話されました。最後は北野裕紀子さん(元ノートルダム女子大学職員)の体験談や現在のサポート体制や機器の話がされました。

4:30迄バッチリの内容に少々疲れましたが、昔のマイマイのメンバーがお子さんを連れてきたり、現在の職場での事等を話されるのを見て、心が和む思いでした。

マイマイのスタッフやプリンスのメンバーの働きに感謝です。



チャリティー・ゴルフコンペ

2016/3/6
三村 良行

今年度のチャリティーゴルフ大会は京都パレスクラブのホストで3月6日に瑞穂カントリークラブで開催されました。プリンスからは今西、岡西、西村ワイズと私の4名が参加、募集された定員の60名ほどが参加され申し込みの遅かった方は参加出来なかったようで盛況のうちに開催、開会式では京都部小櫻Yサ主査が挨拶の為だけに来られました。

当日の天気予報は雨で空模様も何時降ってもおかしくない中、各組賑やかにティーグラウンドをスタートされて行きました。色々なゴルフコンペに参加させて頂いていますがワイズの会は仲間意識が強く気の使わない楽しい会です。私の当日のメンバーはウイングクラブ宮谷さん、山岸さん、当クラブ今西さんとプロ並みの実力者ぞろいレベルが違いすぎる感がありましたが、いいプレーを目のあたりに見せて頂き、4スタンス理論の話など自分ももう少しまくなりたいと思うような楽しい一日でした。個人優勝はグローバルクラブの山藤さん、団体優勝はトップスクラブでした、おめでとうございました。

来年も早く参加したいと思うような大会でした。最後にホスト頂いたパレスクラブのメンバーの皆様に感謝します。



次期会長・主査研修会が3月12日・13日の日程で、ホテル新大阪コンファレンスセンターで行われました。私は丁度2年前に会長研修会で参加しており、その時はまだワイズ歴2年そこそこで、ただ緊張して何を教わったか何を言ったかははっきり覚えておりません。今回は廣井次期京都部部长とキャビネットとしてウェルクラブの松田ワイズと小野ワイズ、メネット主査西村ワイズと一緒に出席、心強い事。13時、遠藤現理事による開会点鐘で研修会が開催されました。まずは元西日本区理事の岡本ワイズのクラブ会長と主査の役目と言うテーマで講義が始まりました。①会長の役目では自クラブをどのように考えるか、②2年後5年後のクラブの姿を想像しましょう、③クラブを存続させるための原理原則、④クラブを存続させるための原理原則、⑤絶対にやらなければならないクラブ運営など今回なかなか考えさせられる内容でした。休憩を挟んで次期西日本区役員の紹介、続いて役割別に部屋に分かれて講義が始まりました。私共は元理事の森本栄三ワイズの指導で部長の責務を受講しました。森本ワイズの軽妙な話方でご自身の経験をふまえて無駄の積み重ねが人を繋ぐ、「ワイズメンズクラブは人の集まり」を力説されました。いよいよ難しい話を抜きにして夕食を兼ねての懇親会に突入、私共京都部は廣井次期部長の配慮でこの研修会前に各会長、主査とお会いしていますので和やかな雰囲気では話が弾みました。アピールタイムでは次期部長を先頭に会長、主査全員舞台上がり9月11日の京都部部の宣伝を行いました。チームワークの良さに他の部が圧倒された感じがしました。その乗りで2次会へ、大阪の夜は更けていきました。第2日目、早天礼拝に始まり会長文書の作成に続いて各部ごとに分かれて次期部長を中心に懇談会が行われ、早速次期部長の挨拶で昨日森本ワイズの教え通り「アッ！」といわせるスピーチを行われました。さすが次期部長、続いて各クラブ会長が自クラブへ思いとそれについての意見交換がおこなわれ、時間が無くなるまで活発な意見を聞くことができました。次期が楽しみです。



プリンスクラブ 設立30周年に向けて

(クラブ誕生編)

廣井 武司



1986年2月3日、パレスクラブ役員会にて新クラブ設立が決定され、私たち2～3名のメンバーはすぐに立候補しました。私たちの親クラブであるパレスクラブは1983年に、めいふるクラブとキャピタルクラブの2クラブ同時チャーターを成し遂げ、その直後であっただけに、先行き不安のスタートでした。私のスポンサーであったパレスクラブの宮本ワイズが設立準備委員長に決まり、まず第一に私たちから新クラブに参加してくれるメンバーの勧誘は絶対しないこと、期限を切って公開募集とすることとなりました。

その結果、11名のキーマンが決まり、新クラブは設立準備委員会のもと、動き出しました。8月の設立総会にむけて、一からのスタートです。クラブ名、定款作成、メンバー候補の集いの開催準備など、ほとんど毎日顔を合わせていました。8月10日の設立総会までに、仮例会を3回、役員会を7回もち準備をしてきました。こうして23名のメンバーで設立総会を終えました。この設立総会のために先頭に立ってやってくれていたH副会長が総会当日の早朝、緊急入院するというハプニングも、でもメネットがきてくれました。この出来事はプリンスクラブの「絆」を強く感じた出来事でした。

プリンスクラブ設立時の目標として、私は本当に楽しいクラブをめざして、メネット、コメントとともに歩むクラブを目指しました。メンバーも若く、ファミリーを大切にされたプログラムの展開し、ともに額に汗しての行動派のクラブになってゆきました。

そして、12月のチャーターナイトに向かって、忙しい日々を過ごしました。9月からは毎月例会は2回、役員会、CN実行委員会、一泊研修会など今考えればよくやれたと思いますが、誰一人不満を言う人はいません。みんなが同じ目標に向かっていたのでこそできたのでしょう。11月19日の第10回仮例会は京都宝ヶ池プリンスホテルを使用しての記念の例会。在京クラブへのチャーターナイト参加のお願い訪問など本当によく動きました。

12月7日、国際協会加盟認証状伝達式(チャーターナイト)は、全国の多くのワイズメンの祝福を受けて、盛大にプリンスホテルで行われました。会長として「決意表明」をしたとき、今日までの出来事が走馬灯のように脳裏をよぎり、目頭が熱くなったことはいまでも忘れません。後ろに並んだ27名のメンバーの期待を裏切らぬように、背中にも重圧を感じました。こうしてプリンスクラブは28名で京都における7番目のクラブとしてスタートしました。また、このCNに3～4名の独身メンバーがフィアンセ同伴で壇上に上がりました。これもすごいことと、驚かれました。次号へ



岡西 博司
(京都プリンス)

ワイズで生まれた人間関係

僕はワイズに入って約30年になります。その間に2~3回ワイズを退会しようと思ったことがあり、一度は退会願をEMC委員長に持って行ったこともありました。

このワイズと言うものは、なかなか曲者で、一生懸命にやればやるほど、敵も出て来ます。「なんでこんな事、言われんとあかんね」「もう、あほらしゅうて、やっておれんわ」

「誰も俺の事分かってくれへんわ。」「もう、やめたんね」

こんなことを思われた方、いっぱい居られるんとちゃいますか？

僕も、一時こんなこと、いっぱい思いました。そして、退会願を書いたのです。

僕は、お陰様で、日本全国にワイズの友が居ます。北海道から沖縄まで、冗談抜きに友が出来ました。いろんな所の部会に顔を出し、東日本区大会や国際大会にもたびたび顔を出しました。YMCAの施設である東山荘や妙高高原ロッジ、富士山YMCA、阿蘇キャンプ場、山中湖

センター、六甲山YMCA、余島キャンプ場等等にもよく遊びに行きました。そんな関係もあり本当に素敵な人間関係が出来たのだと思っています。

ある時、クラブを退会する決心をし、退会願を提出した帰りに、いつもお世話になっていた方(パレスクラブの故宮本準史さん)に挨拶に行きました。「短い間でしたが、本当にお世話になりありがとうございました。今日を持ってクラブを辞めようと思い、退会願を出してきました。」そう言うと、宮本さんは「馬鹿野郎！何を考えとんのや！お前はそんなに偉い人間なんか。今まで作って来た人間関係を全部つぶしてしまってもええのんか！ もっぺん、よう考えて来い。……」もう、ぼろくそに怒られました。50も手に届く年になって、こんなに怒られることは有りませんでした。

やっとの思いで、宮本さんの家を後にして、家に帰りました。「お帰り、さっき、宮本さんから電話があったよ。旦那に謝っといってくれ。って言うてはったけど、なんかあったんか？」もう、どうしようもなく、涙が出て来ました。

こんな僕を、真剣に思ってくれる人が居る。僕の事を真剣に考えてくれるからこそ、僕を怒ってくれたんだ。そして家内に電話までしてくれた。もう絶対辞めたらあかん。死ぬまでこのワイズと言う団体に居るぞ。そう思いました。

こんな素晴らしい人間関係、二度と作る事は出来ないでしょう。僕はその時の事は一生忘れることは無いでしょう。

まだまだ、話は尽きませんが、これがワイズの良いところではないでしょうか！

プリンスクラブ・メンバー紹介

毛利 隆志 (もうり たかし)



今年は申年、歳男、還暦、60年の節目を振り返りました。

12歳まで。自由奔放な子供でした。24歳まで。中学は水泳部、高校はラグビー部とクラブ活動に明け暮れました。今はビールですが、練習の後のミリンダ、コカ・コーラが最高の味でした。大学前半は、与論島・沖縄では某女子体育大学新体操部のメンバーとの徹夜のキャンプファイアーが思い出です。大学後半は、受験勉強、公認会計士二次試験合格。修士課程修了後、半年間、ミネソタ大学のサマーセッションに参加、スイス人とバスでアメリカ一周、外部から日本を眺めることができました。帰国後、監査法人に就職、7年間従事しました。

36歳まで。29歳で結婚、子供3人誕生。アウトドア中心に毎週のように遊びに行きました。31歳で独立開業、あらゆる業務にチャレンジしました。ワイズメンズクラブに入会。新しい友人も増え飲みに行く頻度がうなぎ上りに増えていきました。

48歳まで。監査、税務、大学と多様な業務を経験しました。業さまざまなネットワーク、さらに飲コミュニケーションもパワーアップ。

60歳まで。大学の教授就任、監査・税務業務とハードワーク、業界団体の会長職も経験、さらにネットワークが広がり、宴席では、限界に挑戦の連続。ザ・タイガースから始まり、小田和正、ユーミン、井上陽水、竹内まりや、中島みゆき、財津和夫、高橋真梨子、ドリカム等のライブに出かけ、家内と楽しく弾けています。

あっという間に60代。気持ちは30代です。体と真面目に付き合いながら、ジムにも通いさらに楽しんで行きたいです。皆様、よろしくお願ひ申し上げます。



今月のサンライズの活動は低調でした。月初めの次期会長・部役員研修会に4人のメンバーがスタッフとして参加し、クラブの事がおろそかになってしまいました。第二例会も出席者があまりにも少なく、中止になってしまいました。そんな中、何と言ってもハイライトはD BC3クラブ例会でした。事前の準備と移動手段の読み間違えで、予定を短縮しての動きになってしまいました。ただBBQは予想以上の出来栄で、多分参加者の皆様には満足していただけたと思います。次は西日本区大会、台北国際大会、京都部会、西条酒祭と行事がメジロ押しです。どこかでお目に掛かれることを楽しみにしております。

1. 夜桜フェスタ

夜桜フェスタは、今回で17回を迎えます。春の香り漂う自然を感じつつ、ライトアップされた幻想的な八重桜をお楽しみください。

日時：4月17日(日) 午後5時～8時
 会場：京都YMCAリトリートセンター(宇治市二尾宇川18)
 参加費：大人(中学生以上)2,000円
 小学生1,000円 幼児 無料

チケット販売：京都YMCA三条本館1F窓口
 お問い合わせ(075)231-4388/(FAX)075-251-0970
 (E-Mail)ritcen@kyotoymca.org

※無料送迎バスもあり(定員になり次第締切)
 ※国際協力チャリティーバザーにご寄贈いただける物品を受け付けています。
 (未使用品でお願いします。)

2. YYYフォーラム

日時：4月30日(土) 午後2時～午後4時
 場所：京都YMCA地階マナホール
 対象：YMCAと関わるワイズメン、ユース、ボランティアグループ、職員等

進行：宇高 史昭氏(京都プリンスワイズメンズクラブ)

3. 第12回インターナショナル・チャリティーラン参加・協賛申込 受付中

今年で第12回を迎えるチャリティーラン、今年は5月22日(日)に開催いたします。チャリティーランで集められた支援金は、全国のYMCAや京都YMCAが行う障がいのある子どもたちのためのプログラムに用いられます。ただ今、参加・協賛のお申込みを受付中です。多くのご参加、ご協力お願いいたします。

参加申込…リーフレットの専用振替払込用紙に必要事項をご記入の上、京都YMCA三条本館1F窓口にてお手続きいただくか、大会HP(<http://kyotoymca.or.jp/c-run>)のメールフォームよりお申込みください。

協賛申込…リーフレット同封の協賛申込書にご記入の上、京都YMCA三条本館1階窓口にてお手続きください。
 お問い合わせ(075)231-4388/(FAX)075-251-0970
 (E-Mail)c-run@kyotoymca.org

ごめんやっしゃ、YMCAさん

今月は、京都YMCAの二階に居られる小原絵美さんを紹介させていただきます。

彼女は日本語担当されています。2016年は生徒数は105名。その内55%は中国人残りを台湾、韓国、ベトナム、フィリピンの人達で構成されているそうです。絵美さんは、YMCAに就職してから8年目になるそうです。彼女のモットーは、異文化に触れ合いながら、耳を澄ませて、日本人の目ではなく、学生の目線で、話を聞くようにしている。という事だそうです。具体的にはどういう事でしょうか？という僕の質問に、少し考えて、例えば、大阪の橋下元市長が、大阪市の職員はタツウは禁止と言ってますが、なんで？と思ってしまうですね。他の国々では、それは文化なので、そこを理解しないとイケないと思うんです。確かに文化の違いという問題は、避けて通れないのですね。そこをなんの抵抗もなく理解出来る彼女に感心してしまい、帰国子女だったのですか？と訊ねると、いえいえ、出身は京都の長岡京市なんです。小中高と、ずーと長岡京市の学校で、大学は大阪の学校なんです。との事。ただ、いろいろありまして、卒業後南アフリカのケープタウンに4年半住んでいて、人はそれぞれ違うという事を実感してきました。(一味違った経歴の持ち主でした。)

今の職場では、人と人の出会いや発見がある事が、毎日楽しいです。将来の夢なんか忘れていきますね。というお答えに、毎日が充実しているのだなと、感じさせられる、可愛いらしい女性でした。



3月度 役員会報告

報告事項

- チャリティーランでのホットドッグ販売は、調理されたものを購入して販売する。
- ファミリー例会は、赤目温泉対泉閣 集合は、午前9時 五条通東洞院西北側

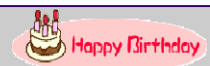
承認された事項

- ファミリー例会登録料：メン¥3,000 メネット・コメント大¥4,000 コメント小¥2,800 ゲスト¥6,000

4月 スケジュール

- 6日(水) 第一例会 19:00 グランドプリンスホテル
- 17日(日) ファミリー例会 9:00 赤目温泉対泉閣
- 24日(日) 次期クラブ運営研修会 17:00 祇園 かぶらや
- 27日(水) 役員会 19:30 京都YMCA
- 30日(土) YYYフォーラム 14:00 京都YMCAマナホール

4月



24日 毛利 隆志 ワイズ

記後集編

今月は年度末という事もあり、原稿が集まらずチョット冷や汗をかきました。ワイズ談義は予定していた方が「ころっと忘れてわ。勘弁してくれ!!」と言われ、予備で持っていた原稿を使わせてもらいました。